物干金物 取扱い説明書

このたびは当社製品をお買上げいただきましてまことにありがとうございます。 製品を正しくご使用いただくために、この「物干金物」取扱い説明書(をよくお読み下さい。 お読みになられた後、本書はなくさないよう大切に保管して下さい。

取扱いに際しての注意事項

- ●ひもやロープ類の使用は、物干金物に無理な形で力がかかり破損の恐れがありますので、一般の物干竿 をご使用下さい。
- ●製品にぶらさがる等、無理な力はかけないで下さい。破損の原因となるだけでなく思わぬケガをす ることがあります。
- ●竿を1本でご使用になられる場合、なるべくアーム中央の竿穴をご使用下さい。
- ●竿の落下には十分注意して、落下防止のために市販の竿止めストッパーをご使用下さい。
- ●アーム部の欠け・ヒビ、ネジのゆるみや異音がする等の異常の際には、すぐご使用をやめ、適切に 処理・修理を行って下さい。
- ●本製品の耐荷重は20kgです。それ以上の重さの物をかけること、また強い衝撃を与えるように 物をかけることはおやめ下さい。

調整及び修正について



- ●左図の矢印の先のネジをゆるめると、高さを調整することができます。調整の際に、 ネジを抜かないよう、また、調整後はネジをしっかりと締め付けるよう注意して 下さい。
- ▶万一、シャフトが傾いたままになった場合は、下図(1)~(4)の要領で垂直に 調整しなおすことができます。調整後はネジのしめつけ、カバーの取付けはしっかり と行って下さい。



カバーをはずす。

′マイナスドライバー等で (こじるとはずれます。

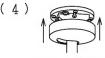


下から見上げた図

頭の部分が黒い3本の ネジをゆるめる。



垂直をだし、ゆるめた ネジを締め付ける。



カバーを取付ける。

爪の大きさに注意して

お手入れについて

- ●柔らかい布で、から拭きして下さい。
- ●汚れがひどいときは、中性洗剤を含ませた布で拭いたあと水拭きして最後に布で水分を拭き取って 下さい。
- ●シンナー、ベンジン、タワシ等を使って清掃することは避けて下さい。変色、キズの原因になります。